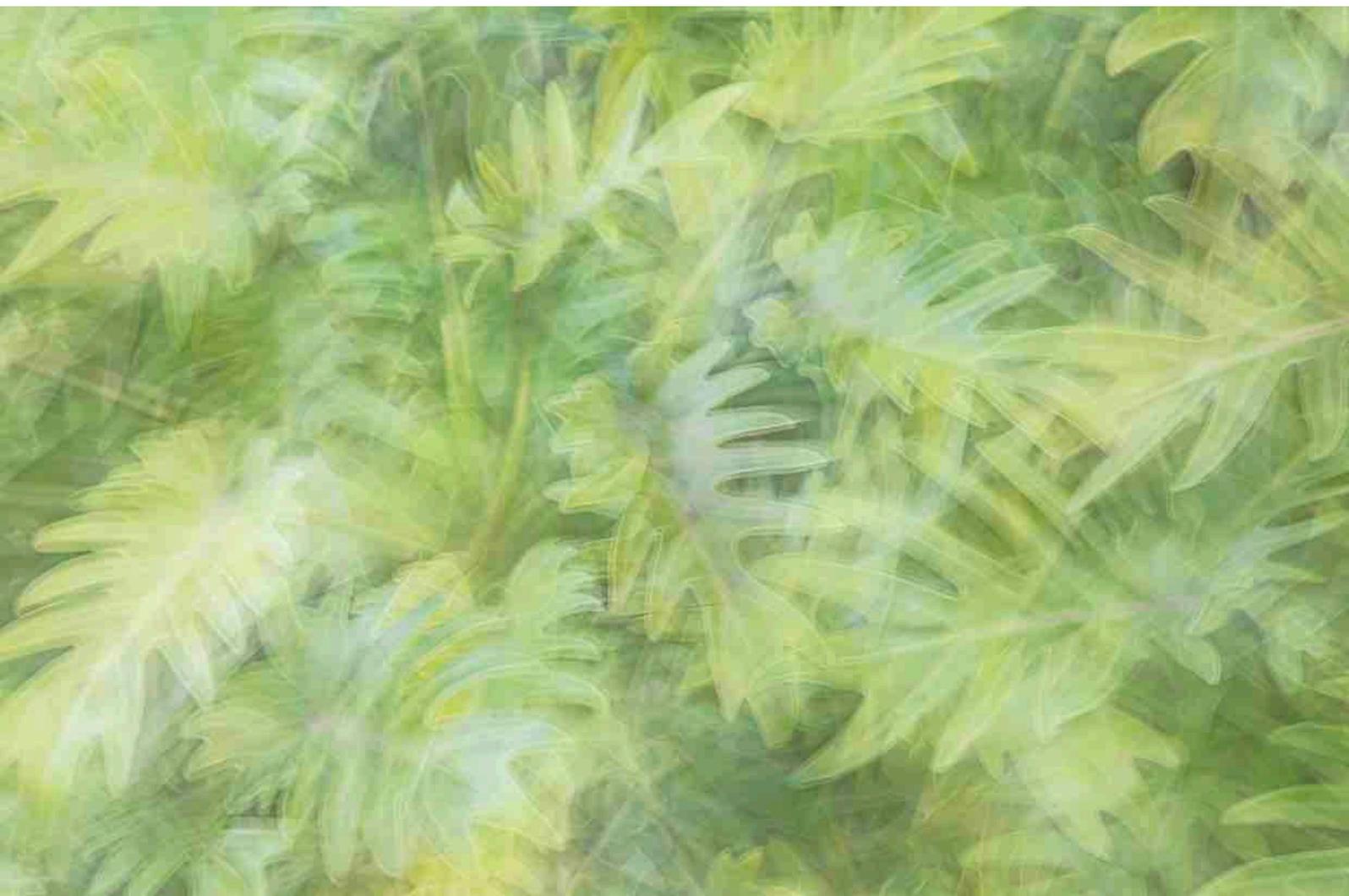


シドニー日本クラブ  
第 481 号

# JCS だより

3月号  
2026



親睦の会が新年会を開催  
天皇誕生日祝賀会に参加  
JCS日本語学校でひな祭りの行事  
NSW州立美術館のRon Mueck: Encounter展に行ってきました！  
江戸めがね●ぬいぐるみの話  
キネマ倶楽部●Rental Family  
連載:バイクおばちゃんが行く(その2)

# 理事会から

●2026年2月定例理事会 2月4日(水)7:00pm-(対面とzoom)

渡部会長、水越副会長、松隈副会長、リヒター理事、ホジキソン理事、コステロ理事、斉藤理事、林理事、葛西理事、阿部理事、マーン専門理事、原ダundas校副代表、飯島専門理事、多田監事、チャーカ相談役、神田領事 ゲスト:平林、岩泉(盆踊りの会) 欠席:堀場理事、リード専門理事 ●会員世帯数:332世帯(一般53世帯・学校279世帯)

## ◆盆踊りの会(発起人:平林氏、岩泉氏より説明)

JCS盆踊りの会の発足が承認された。

対象:会員および会員家族(子どもからシニアまで、親子での参加も可)。

## ◆12月の日本の祭り総括

JCSの金魚・ヨーヨーのブースが寒かったため、次回は場所の変更を希望する。日本に行った方や行く予定の方が多く、売上面では期待できなかった。日本祭りの開催時期(3月)について再検討を提案。

## ◆総領事館からの連絡

- (1)精神科医療の専門家による無料相談窓口のご案内
- (2)「DV被害者支援のための相談窓口」のお知らせ
- (3)マイナ免許証
- (4)昨年12月のユダヤ教関係のテロに関して

## ◆学校関係

### ●シティ校:16クラス、生徒数197名、142世帯

1月31日に新・編入生を迎え始業式を開催し新学期がスタートしました。3週目には、年次総会・保護者会の開催。4週目には、ロックダウン・避難訓練の実施。5、6週目には、相山女学園大学の教育学部の学生9名が来校。8週目には、運動会の開催を予定しています。年始から盛り沢山ですが、引き続き保護者の皆様のご協力をいただきながら子ども達が、安全に楽しく日本語のお勉強や文化行事を取り組めるようにしていきたいと思っております。

### ●ダundas校:11クラス、生徒数143名、97世帯

ダundas校は2月7日から新学期が始まり、新入生を迎えるとともに、在校生も一つ上の学年で新たな目標に向かってスタートします。

1学期の主な学校行事のひな祭りでは、例年通り、全生徒に小袋のひなあられを配布し、日本文化に親しむ機会とします。初めての生徒も、毎年楽しみにしている生徒も、みなで日本の伝統を味わってみたいと思います。

幼児部では、こどもの日に向けて手形スタンプの制作を始めます。みなの手形が鱗となり、大きな鯉のぼりを作る予定です。保護者や生徒にとっても、入学当初からの成長を手形で振り返ることができる、毎年楽しみなイベントです。

また、避難訓練も例年通り実施します。スムーズな行動・移動ができるように練習し、万が一の際にも落ち着いて対応できるよう備えていきます。

今年度も、教職員・保護者の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、生徒のためにより良い学校づくりを目指してまいります。



### ●エッジクリフ校:5クラス、生徒数55名、40世帯

2026年度は通常より1週早い1月31日が始業日でした。この日は全校生徒で始業式を行い、また、日本の行事である節分の授業と、元気いっぱい「福は内! 鬼は外!」の声をあげて鬼に豆まきをしました。

毎年一学期の始業日には年次総会と保護者会を行なっています。昨年のエッジクリフ校の実績と会計報告を行い、年間の活動を振り返り、今年1年間の活動内容を示して保護者の皆さんの協力を得ました。

エッジクリフ校では毎年、全校で取り組むテーマ(課題)を設け、各クラスの授業を通じて取り組んでいます。昨年は「校歌を歌えるようになろう」ということで、歌詞の意味を学び、大きな声で歌えるように頑張りました。今年は「日本をよく知ろう」ということで、日本地図を教材にした取り組みを考えています。また、漢字検定やスピーチコンテスト、アートコンペティションへの参加など、チャレンジすることにも取り組みたいと思っています。

## ◆年間行事について

対面理事会:2月、6月、7月、8月、9月、11月、12月

2月14日(土)親睦の会新年会(ドガティセンター)

7月5日(日)(予定) JCSフェイト

7月11日(土)、12日(日)(予定) SMASH! 出店

8月15日(土) JCS年次総会

9月13日(日)(予定) JCSチャットウッド日本祭り

11月下旬の忘年会の開催に関しては議論を続ける

## ◆その他

○日豪友好協力基本条約署名50周年記念行事について 下記の団体へのサポートを行うこととした。

- Byron Taiko サポートレターを発行
- キャンベラ日本クラブ(シドニー会場での短歌ワークショップ:11月頃予定)会場手配、ゲストのホテルから会場までの送迎手配、ワークショップでのMC
- Kintsugi Heroes サポートレターを発行
- JCSのサイトに関して下記内容が承認された。
- 年間メンテナンス/WordPress本体・プラグインの毎月定期更新/週1回の自動バックアップ/更新後の簡易動作チェック/問題を起こしているプラグインへの対応

# JCSのクラブライフ



## シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。  
私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。  
練習日：毎週土曜日2時～3時  
場所：Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)  
お問い合わせは、Email: [jcs.soran@gmail.com](mailto:jcs.soran@gmail.com) まで。  
<http://sydneysoran.wix.com/dancetroupe>



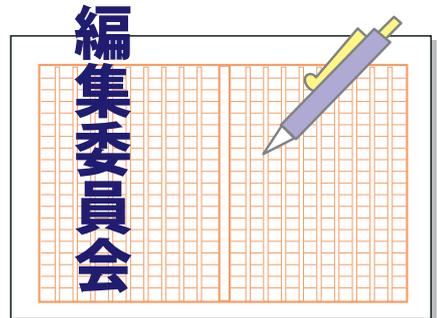
## JCSフラアロハ 笑顔で踊るハワイアンダンス

体を動かす気持ち良さを感じながら、人と人との触れ合いを大切に、明るく楽しく美しく、健康第一をモットーに和気あいあいと踊っています。毎年数回のパフォーマンスでは思い切りオシャレなハワイアンスタイルで笑顔で踊ります。  
ご参加されませんか？  
練習は毎週火曜日11時～12時30分 Chatswoodで行っています。お問合せは、Email: [jcshulaaloha@gmail.com](mailto:jcshulaaloha@gmail.com)  
フラアロハ事務局までお気軽にどうぞ。



## JCSソフトボール部

ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。  
2024年秋季2位、春季優勝。2025年秋季(中止)、春季優勝！  
JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。  
メール：[adasada@hotmail.com](mailto:adasada@hotmail.com) または、  
電話：0402-048-570 (ソフトボール部部长 きだのり 安達定儀)



## 編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。  
また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？  
興味のある方は是非、ご連絡ください。  
メール：[k.murn@jcs.org.au](mailto:k.murn@jcs.org.au) (JCSだより編集長 マーン薫)



## 教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。  
お問い合わせは、以下までお願いします。  
メール：[jcs@japanclubofsydney.org](mailto:jcs@japanclubofsydney.org) または、  
電話：0421-776-052 (JCS事務局)

# 親睦の会 だより

会員  
募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。遠足や野外活動も行っています。

JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

## 親睦の会役員

会長：飯島浩樹／事務局長：岩崎麻由／会計：長谷川潔／ボランティア：斉藤なお子、なかのあやこ

### ■日豪友好50周年の節目に親睦を深める —新年会に42名が集いました

JCS「親睦の会」の新年会が、2月14日のバレンタインデーに、チャッツウッドの会場にて開催されました。会員および関係者合わせて42名が参加して、新年の喜びをともに分かち合う和やかな集いとなりました。



著名ファッションデザイナーの五十川明氏(写真右)

当日は来賓として、山中修在シドニー日本国総領事ご夫妻、岩間耕司日本人会会長ご夫妻、そして国際的に活躍するシドニー在住のファッションデザイナー・五十川明氏をお迎えしました。

来賓挨拶では、山中総領事から、本年が日豪友好協力基本条約締結50周年という歴史的な節目の年にあたることのお話をいただきました。半世紀にわたって育まれてきた両国の信頼関係と人的交流の広がり、そして経済・安全保障・教育・文化など多岐にわたる協力関係の深化についてご紹介いただくとともに、在留邦人コミュニティが果たす役割の重要性を改めて強調されました。



来賓挨拶を行う山中総領事

新年会では恒例のアクティビティも大いに盛り上がりました。参加者がチームに分かれて競い合った輪投げ大会では、歓声と拍手が会場に響き渡りました。書き初めコーナーでは、多くが今年の干支にちなんだ「馬」の一字に挑戦。力強く躍動感あふれる作品が並び、新年への抱負を筆に込める参加者の姿が印象的でした。



輪投げゲーム優勝チームの皆さん

毎回好評のラッキーマート提供の豪華二段重ねのお節料理も振る舞われ、色鮮やかな和の味覚がテーブルを彩りました。また、景品の高級ウィスキーなどが並んだラッフル抽選会では、番号が読み上げられるたびに会場中が一喜一憂しながらも笑顔が絶えないひと時となりました。日豪友好の節目という意義深い年の幕開けにふさわしい、温かく賑やかな新年会でした。

### ■作家・映画監督のロジャー・パルバース氏講演会

【日時】2026年3月21日(土) 12:00～14:00

【会場】Robata Jones 2Fファンクションルーム Shop 8 Wilkes Avenue Artarmon

【会費】親睦の会会員\$25、JCS会員\$30、一般非会員\$35 (幕の内弁当、ドリンク1杯付き)

「親睦の会」では、3月21日に、シドニー在住の作家、劇作家、演出家、映画監督のロジャー・パルバース氏を招き講演会を開催します。パルバース氏は、これまで日本語や英語で多数の著作があり、2008年に「宮沢賢治賞」を受賞。2018年「旭日中受章」、2019年「オーストラリア勲章」を受賞するなどしています。今回の講演では、最新刊の回想記「時の一針一針—人生という布に縫い込まれたメモワール」などについてお話いただきます。お申し込み、問い合わせは(事務局 shinbokunokai25@gmail.com)までご連絡ください。



書き初めをする岩間日本人会会長

新年会に参加された皆さん

# 総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

## 領事情報

### (1) 精神科医療の専門家による無料相談窓口のご案内

当館は精神科医療の専門家と提携し、無料で相談に応じる取組を行っています。下記のようなお悩みをお持ちで相談を希望される方は、当館 (cgryoji@sy.mofa.go.jp) までメールでご連絡ください。

#### ○主な相談事項

- ・DV被害者支援(配偶者やパートナー等から様々な被害(DV等)をうけていると感じている等)
- ・その他日常生活上のお悩みや不安など

○相談方法: メールを送付する際には、必ず5つの事項(氏名・生年月日・電話番号・メールアドレス・お悩み事の内容)を記載願います。いただいた連絡先に、精神科医療の専門家から連絡します。

○注意事項: この相談窓口におけるサービスは心理的なサポートや情報の提供を行うもので、診断・治療を目的とするものではありません。予めご理解をお願いします。

### (2) 「DV被害者支援のための相談窓口」のお知らせ

当館は、当地でDV被害者等を支援する団体「Bonnie Support Service Ltd」と提携し、DVで悩んでいる邦人のための相談窓口を開設しています。対象はNSW州の邦人女性と子供で、相談者は日本語によるサービスを受けられます。DV被害でお悩みの方は、下記相談窓口までご相談ください(NSW州外にお住まいの方には、情報提供やお近くの相談機関を紹介します)。詳細は以下参照。

<https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/consul/20230828dv.pdf>

### (3) 戸籍のフリガナの記載

戸籍法の一部改正を含む法律(改正法)が昨年施行さ

れました。これまで氏名のフリガナは戸籍上公証されていませんでしたが、この改正法の施行により、戸籍の記載事項に、新たに氏名のフリガナが追加されることになりました。詳細は以下のリンクからご確認ください。

[https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/consul\\_koseki\\_furigana.html](https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_koseki_furigana.html)

### (4) 旅券発給体制の変更等に関するお知らせ

昨年、旅券の偽変造対策を強化するため、人事事項ページにプラスチック基材を用いた「2025年旅券」の発給が開始されました。在外公館で旅券申請を行うと、日本国内で旅券が作成されるため、申請から交付まで、これまでと比べ旅券の発給に時間を要します。そのため、旅券の紛失や盗難、有効期限の不足などにご注意いただき、必要に応じて早めの旅券申請を行ってください(旅券の残存有効期間が1年未満であれば申請手続きが可能となります)。詳細は以下のリンク先から。

<https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/consul/2025-new-passport.pdf>

### (5) 旅券、各種証明及び査証のオンライン申請と決済

旅券、各種証明及び査証(観光一次のみ)の申請はオンライン申請が利用できます。オンライン申請された方に限り、手数料をクレジットカード及びデビットカードでお支払いが可能です。詳細は以下のリンク先から。

(旅券) [https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/consul\\_online\\_passport\\_info.html](https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_online_passport_info.html)

(各種証明) [https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/consul\\_online\\_shomei.html](https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_online_shomei.html)

(査証) [https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr\\_en/evisa\\_online\\_application.html](https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_en/evisa_online_application.html)

## 天皇誕生日祝賀会に参加

天皇陛下が2月23日に66歳になられたことを祝し、2月26日(木)午後6時から、シドニー東部Bellevue Hillの日本国総領事公邸にて、天皇誕生日祝賀会が開催されました。

当日は、村松貞治氏の主宰するシドニー日本室内楽団による両国歌の演奏に始まり、山中総領事からの歓迎の言葉、マーガレット・ビーズリーNSW州総督をはじめお祝いの挨拶が述べられました。あいにくの大雨のためローズベイを見渡す景色は眺められませんでした。参加者は飲み物や専属シェフの料理を味わいながら歓談を楽しみました。

JCSからは、渡部会長をはじめ、水越、松隈両副会長、チョーカー相談役、コストロシティ校専門理事、マーン本誌編集長、ホジュキンソン理事と多田会計監査が参加しました。



## 5年後、10年後を見据えた運営に向けて

1学期も無事にスタートを切り、子どもたちは少しずつ新しいクラスや先生たちとのルーティンができてきたようです。休み時間になると子どもたちが楽しそうにお友達と話したり、おやつを一緒に食べる光景が見られます。つい先日入学したばかりの新生たちも週ごとに先生やお友達に慣れていく様子がとても可愛らしく、見ているこちらもいつの間にか笑顔になってしまいます。

1学期の第3週目には総会及び1学期保護者会が行われ多くの保護者の方々にご参加いただき、今後の学校運営についての話し合いがされました。コミュニティランゲージスクールとして運営していく中で、保護者の皆様のご協力は不可欠です。働き方の多様化、ライフスタイルの多様化の中、保護者の方々が参加しやすい運営の方法を検討していく中での転換期を迎えているようにも思えます。1年後、5年後、10年後も子どもたちが日本語を学べる環境を残していくために運営、保護者、教員みんなで知恵を出し合い今後も検討を進めていきたいと思えます。

今学期の運動会、来学期のお買い物市など子どもたちが毎年心待ちにしている行事も控えております。安全に子どもたちが楽しく、思い出に残るイベントとなるよう、みんなで準備を進めていきたいと思えます。

## クラス紹介 だらやき組



だらやき組は、Y2~Y4までの子ども達が在籍する、12人のクラスです。学年の幅はありますが、学年を越えて関わり合いながら、温かい雰囲気の中で学習に取り組んでいます。お友達同士でも進んで日本語を使おうとする姿が多く見られます。テストで満足のいく点数が取れず悔しそうにする子に優しく声をかける子や、自分から「もう一回再テストに挑戦する」と、粘り強くやり遂げようとする子など、お互いを高めあえる意欲的なクラスです。

だらやき組では、1年生の下の教科書を使って学習をしています。新しい学年が始まり、ひらがな・カタカナに加えて、漢字の学習数が一気に増えてきました。また、音読み訓読みそれぞれの読み方を学習するので、子ども達にとってはかなり大きなハードルともいえます。複数の読み方をする漢字を学習する際には、その言葉の使われ



方を確認しながら、丁寧に理解を深めていきます。例えば「生」という漢字一つをとっても、「せい」「しょう」「い(きる)」「う(まれる)」など、さまざまな読み方があることを伝えると、子ども達は「えっ、同じ漢字なのに!」と非常に驚いた様子を見せていました。日本語がいかに奥深い言語であるかを、子ども達と一緒に改めて実感させられる場面でした。覚えることが多くなる分、時には難しさを感じる場面もあるようですが、友達や担任とのやりとりを通して、たくさん新しい発見をしています。

また、日本の小学校と同じような生活や規律を学べる環境づくりも大切にしています。朝は日直による挨拶から始まり、今日のめあての確認や毎朝ミニスピーチを行っています。教室に入ったら「おはようございます」と元気づく挨拶すること、返事をする、物を大切に使うことなど、日々の積み重ねを通して規律や責任感を育てています。このように授業・学校行事・クラスでの生活を通して、日本に住んでいなくても、日本の言語や文化、マナーやモラルに触れられるような学習環境をつくれるよう心がけています。

この一年を通して、だらやき組の子ども達が、日本語を学ぶだけでなく、日本の文化や価値観に親しみ、自分のルーツに誇りをもてるような経験を積み重ねてほしいと願っています。そして、クラスでの集団生活を通して、相手の気持ちを考える力や日本語で自分の気持ちを伝える力など、社会性も伸ばしていけるよう、担任としてサポートしていきたいです。

(担任: 森下比奈多)





## JCS日本語学校ダundas校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 授業 毎週土曜日/9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com Web <http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html>

### クラス紹介 大河組

『ハイスクールクラス』の大河組を担当しております大上です。昨年に続き、アシスタントの望先生とともに、10年生から12年生までの12名(男子4名、女子8名)のクラスを指導しております。このクラスの担任となって9年目となります。12名のうち4名が4年目、8名が3年目となりますので、まず一番の課題は、教材です。中学生の教科書は使用できる単元が非常に限られるため、教科書以外のものを探してくる必要があります。インターネットが使えれば、もっとバラエティーに富むと思うのですが、現時点ではなかなか難しい状況です。生徒たちのモチベーションが下がらず興味を持ってくれそうな題材を探していくことに頭を痛めております。

昨年は、日本史を取り入れ、『鎖国』と『開国』、そして、『国策による移住・移民』によって戦争被害者となる人物に焦点をあてていきました。今年も、日本史は取り入れたいのですが、具体的な内容はまだ思案中です。また、新たな試みとして、子供向けの本・絵本の翻訳をやってもらおうと考えております。読む対象者が子供の場合と大人の場合を考えて、それに相応しい日本語を使用することを学んで欲しいと思います。これについては、既に原書の候補はあがっており、2学期より始める予定です。

さて、各生徒に、今年の日本語学校での目標や学習したいことを書いてもらいましたので、紹介したいと思います。

- 語彙力を増やす。尊敬語と謙譲語の違いを理解する。JLPTのN1受検(女子)
- 調理実習でパンケーキを作りたい(女子)
- 習った漢字を使えるようにする。運動会で勝ちたい(男子)
- 字をもっときれいに書く。漢字をもっと読めるようにする(女子)

- 難しい漢字を習いたい。ケーキポップを作りたい。(女子)
- 日本人が実際に会話で使用している言葉や若者が使う言葉を覚えたい(男子)
- 授業に集中する(男子)
- 宿題をきちんとやる。授業中、無駄話をしない(男子)
- もっと手を挙げて質問に答える(女子)
- 遠足行きてー！(女子)
- HSCの勉強と日本語学校とを両立させて出席率をよく保ちたい(女子)
- 難しい漢字を習って宿題を終わらせる(女子)

毎年、卒業生を送り出しているダundas校ですが、今年も3名の卒業予定者がおります。4学期になると、HSCの準備や本番となるため、欠席が多くなるケースもあるのですが、最後まで、一生懸命頑張っしてほしいと思います。

最後に、昨年末に行われた保護者アンケートで、ある保護者より次のようなコメントを頂きました。

『大河組の参観日を拝見し、強く感じたことがあります。英語の方が得意な生徒であっても、大河組まで頑張ってきた生徒たちは、日本語を話す・書く・読む力をしっかり身につけています。それは、太陽組から続く先生方のリレーによって、日本語の土台が丁寧に育てられてきた結果だと感じました。大河組の生徒たちは、まさに先生方のご指導の集大成です。生徒の努力、先生方のご指導、保護者のサポートがあっこそ、一生もののスキルが身につけているのだと実感しました。』

このようなポジティブなコメントを頂くと、どの先生方も大変嬉しくやりがいを感じるというものです。有難うございます。今後も、ダundas校の教師一同が一丸となって、入学した生徒たちが最終学年まで頑張っ『卒業』してくれるよう、頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

(担任:大上祐一)





## JCS日本語学校エッジクリフ校 JCS Japanese School Edgecliff

学校 Ascham School (188 New South Head Road, Edgecliff NSW 2027)

連絡先 PO Box 1171, Potts Point NSW 1335 電話 0413-430-726 (授業日13:30-17:00) 授業 毎週土曜日 / 14:00~16:35

Email jcs.edgecliff@gmail.com Web http://edgecliff.japanclubofsydney.org

### ウマくっています！

新年度の始まりにあたって、まず大切にしたいのは、先生と生徒との信頼関係づくりです。どのクラスも新しい担任の先生を迎え、生徒たちは最初の数週間、少し緊張しながらも静かに、そして真剣に授業に耳を傾けていたと聞いています。

けれども、1学期も中盤に差しかかるころには、それぞれの個性が輝き始め、教室には友達との楽しい会話の花が咲き始めます。週に一度しか会えない友達とも変わらず仲良く過ごせることは、とても素敵なことですね。

どのクラスも、新しい先生や友達とともに、元気いっばいに楽しく学習に取り組んでいるようです。今年度はまだ始まったばかり。エッジクリフのみんなで、力強く、そして笑顔いっばいに“パッカパッカ”と、この一年を駆け抜けていきたいと思えます。

### 日本を知ろう！そして新しい挑戦を！

先月号で少しご紹介した「学校全体の目標」が、このたび決まりました。

1学期第1週目に行われた保護者会と教員・スタッフ会議でのさまざまなご意見をもとに、今年度は次のことに全クラスで取り組んでまいります。

- ・日本地図を活用した授業への取り組み
- ・新しいことへの挑戦

漢字検定やアートコンペティションなどに、個人ではなくクラス単位でチャレンジします。

また、保護者の皆さまからは、次のような温かいご要望もいただきました。

- ・童謡を歌いながら、さまざまな語彙に親しんでほしい
- ・オーストラリアで育つ子どもたちに合った季節の学習を取り入れてほしい

昨年末のお楽しみ会でひのき組が披露した「手のひらを太陽に」は大変好評で、子どもたちがご家庭でも口ずさんでいる様子が見られたそうです。歌を楽しみながら自然に言葉に触れていく姿に、保護者の皆さまもその良さを実感して下さったようです。

季節の学習については、日本の教科書や行事に沿うと、どうしてもオーストラリアとは逆の季節が取り上げられます。その違いに目を向けることも、子どもたちにとっては大切な学びのひとつです。日本の文化や行事を大切にしながらも、いま自分たちが暮らしている環境との違いに気づけるような授業づくりを、先生たちとともに進めてまいります。

子どもたちが「知る喜び」と「挑戦する楽しさ」を感じられる一年になるよう、あたたかく見守りながら歩いていきたいと思えます。

さて、今年はエッジクリフ校としてどのような学習の成果を出せるでしょうか。年度末のご報告にご期待ください！ (by 運営委員一同より)



エッジクリフ名物運営委員です



ひのき組授業の様子



国際クラスの授業の様子



国際クラス新入生の授業風景



昨年のアートコンペの表彰



昨年末のお楽しみ会で：ひのき組「手のひらを太陽に」

# イチオシ! YouTube

## 山田五郎オトナの教養講座

<https://www.youtube.com/channel/UCq1r8Nq3nwI9VhvyiwcpF2w>

今日ご紹介するのは、「山田五郎オトナの教養講座」。友達にパリやアムステルダム美術館巡りに行く旨を伝えたら「五郎さんの講座で知識をつけておくといいよ!」と勧められたのだ。五郎さんは評論家、編集者、コラムニストなどでも知られる知識人。美術史の知識はハンパなく、誰でもわかりやすい形で、歴史的背景なども含めて色々教えてくれる。例えば、『ゴッホはなぜ「ひまわり」を



『ひまわり』』というような切り口から、時代背景や詳しい情報を惜しみなく教えてくれるのだ。彼の話の聞いておられると思わずその時代を生きてゴッホを一步離れて見守っていたような気にもなってしまう。背景を知ることと絵画鑑賞がこんなに楽しくなるとは!ぜひオススメです。

## お知らせ

### 日本語コレクションの開始イベント(レインコブ図書館にて)

レインコブ図書館の新しい日本語コレクションの公開を記念し、日本文化ショーケースを開催します。ダンス、ポケモンのお絵かきワークショップ、工芸、伝統音楽と現代音楽などが披露されます。パフォーマンスは午前と午後を通して行われます。ソーラン踊り隊も参加します。

### Japanese Language Collection Launch & Kaleidoscope Event

3月21日(土) 10:00am-3:00pm

10:00am - 12:00pm Lane Cove Library

12:00pm - 3:00pm Lane Cove Plaza

入場無料(予約も必要ありません)

## スポーツ天国 No.194

### AFC Women's Asian Cup

3月1日から豪州各地で開催される、女子サッカーアジアカップ。日本代表「なでしこジャパン」の試合日程は、(3月4日)対チャイニーズタイペイ(3月7日)対インド(3月10日)対ベトナム

会場は、パース・レクタンギュラー・スタジアム(パース・スタジアムではないのでお間違いなく。)勝ち上が



ってシドニーでの決勝戦、お待ちしております!

<https://www.womensasiancup2026.com.au/>

(ぴか)

会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、[kenerit@gmail.com](mailto:kenerit@gmail.com)です。よろしくお願いします。(ぴか)

## ワインの話

「ワインの話」では、リーズナブルなワインでありながら、クオリティの高いオーストラリアのワインを紹介します。

### Mercer Wines Rosato 2025

★★★★☆

Hunter Valleyで創業者のAaronが夢の実現として20年前から家族と始めたMercerのワイン。フランスやドイツ、

カリフォルニアで経験を積んだ彼のワインはサステイナブルで保存料を入れないことにこだわった上質な味わい。

このRoseはドライでクリスピー、ネクタリンやラズベリーの香りがする飲みやすいワインでどんどん飲んでしまいそう。

そのラベルもポップで素敵なグラフィックがいい。思わずジャケ買いしてしまう。



# 江戸めがね



佐藤至子

## 130回 ぬいぐるみの話

私が子どもの頃に上野動物園にいたパンダはランランとカンカンである。近所の医者にかかった時、処方された小児用の飲み薬のビンにはパンダの絵が描かれたラベルがついていた。1972年にやってきたランランとカンカンはパンダブームを巻き起こしたと言われるが、今思い返してもたしかにそうだったと思う。パンダは代替わりしても人気は衰えることがなく、近年もパンダの赤ちゃんが生まれれば大ニュースになり、中国への返還が決まっただけから大勢の人が動物園を訪れた。

上野駅では、動物園の帰りと思われる親子連れがパンダのぬいぐるみを持っているのを見かけることもあった。駅の近くにある飲食店にもパンダのぬいぐるみが飾ってあった。その小さなぬいぐるみには、パンダの愛嬌を凝縮したようなかわいらしさがあつた。

今、世間では「ぬい活」が流行している。「〇〇活」は「〇〇活動」を略した言い方で、たとえば「就職活動」は略し

て「就活」と言う。「ぬい活」は「ぬいぐるみ活動」を略したものである。いわれてみれば、駅や街なかで、かばんなどに小さなぬいぐるみをぶら下げている人をよく見る。ぬいぐるみ

は動物とは限らず、ゲームのキャラクターもあれば、食べ物モチーフにしているものもあるようだ。ぬいぐるみと一緒に旅行する人のために、ぬいぐるみ用のベッドがつく宿泊プランを用意しているホテルもあるとのことである。

ところで、こうした愛玩物としての「ぬいぐるみ」とは別の「ぬいぐるみ」もある。歌舞伎の世界では、俳優が動物を演じる時に、その動物に見えるように作った「ぬいぐるみ」の衣装を身につける。例えば『伽羅先代萩』という演目では、悪人の仁木弾正が妖術を使ってネズミに変身する場面がある。そのネズミを演じる俳優は、灰色の布で作られた衣装に身を包み、ネズミの頭をかたどったものをかぶっている。かなり大きいネズミなので不気味と言えは不気味だが、どこかかわいらしい感じがして、私はこのネズミが好きである。



## 私のドリームホーム 23



カウンシルのコンストラクションサティフィケートを待っている間に、私達夫婦はガレージ横から家に登っていく階段と、屋根が付いたバルコニーとガレージの上に位置するガーデンエリアのタイルを見に行ってきました。

タイルにも色々あり、柄、大きさ、厚さ、色、そして階段のでっぱり部分ブルノーズ等を見ていきます。先日決めたサンドストーンの色からそれほど離れていないのが良いのか、それとも全く違った色が良いのか、せっかく新しいタイルを敷いてもひびが割れたりを避けるためなるべく厚みのあるタイルにしたいものやはりそれなりに値段が張ります。数か所のタイル屋さんを見て回り気分

はどんどん盛り上がっていきます。ところが数日後アークテクトからメールでビルダーからタイルのサンドストーンが制作中止になったようで何処にも見つからないという連絡が来ました。「ああ、値段がもっと上がっていくのか」と大きなため息が出てしまいました。

その後ビルダーが遠くまで足を延ばして探し続けているのですがなかなか芳しくないようです。形や色、大きさの違うタイルを見せられるのですが、なかなか思うものに出会いません。ブロックにタイルが張り付けてある物や、結局オプション4のサンドストーンタイルからオプション5のサンドストーンブロックになりそうな気配が濃厚になり、またもや値段が上がっていくのかと眩暈を起こしそうです。

当初のリノベーションの予算がどんどん上がり心臓に悪いことこのうえないです。唯一の救いは長らく会っていなかった友達とキャッチアップした時に聞いた「私の家もモデルハウスのホームメーカーから断られたわよ」。友人の家も我が家と同じような坂の上に建っていて数年前にリノベーションをしようか、つぶして新しい家を建てようかという話だったようです。やはりモデルハウスは真っ平らな土地にしか建てられないのだと思いました。(私のドリームホーム⑤参照)

(マイホーム)



## Rental Family (レンタル・ファミリー)

監督:HIKARI

主演: Brendan Fraser, 平岳大、山本真理、柄本明

脚本:HIKARI、Steven Blahut

日米合作、東京国際映画祭、トロント国際映画祭、シカゴ国際映画祭など。

ジャンル: ドラマ、110分

### ●作品概要

レンタルファミリーをご存知だろうか？日本では、様々な状況(結婚式/お葬式等)で親族のふりをしてくれるサービスが実在するらしい。この映画の監督(大阪出身、アメリカ在住の女優/監督)、HIKARIも数年前にその存在を知り、「ぜひ映画のテーマに！」と選んだとのこと。ストーリーは、東京で暮らす落ちぶれたアメリカ人俳優、フィリップが生活に困り、「レンタルファミリーの役者として仕事をしないか？」と誘われるところから始まる。依頼人の希望通り、大切な「家族」を演じることで報酬を得る。他人の人生に深く関わっていくことに戸惑うフィリップだが、気がつくや彼の心や人生観にも変化をもたらす始めている。

感想① 落ちぶれたアメリカ人俳優フィリップは、日本で端役のバイトをしながら一人暮らしのわび住まい。ある日そんな彼にレンタルファミリー社から仕事のオファーが舞い込む。初めは「他人の生活の中で必要な役割の

ある誰かを演じる」、つまり誰かの本当の人生において「ウソ」の人物になりすますことに抵抗があった彼だが、演じることによってその人々の人生にポジティブな変化を起こすこともあることを感じて、次第に仕事であるはずの「役」に感情的にのめりこんでいく。フィリップが「役を演じている」ことを知らない人々もまた、彼に対して本気の信頼を寄せてしまう。この映画で感じたのは、血縁関係でも国籍でも性別でも年齢でもなく、互いの立場を理解し共感できる心さえあれば、人と人とは信頼関係で繋がれるということだ。最後に、レンタルファミリー社の4人のスタッフが、肩を並べて相合傘で去っていくシーンに、これもまた魂の通い合った一つのファミリーなのだなあと感じた。(★★★★★ さかな)

感想② レンタルファミリーをしようなんて考えるのは日本人だけなのでしょうか？オーストラリア人の夫と一緒にレンタルファミリーを見に行きましたが、夫はどうしてもなぜレンタルファミリーをしなくてはいけないのか分からないようでした。なぜありのままの自分自身を隠すのかという話になりました。夫の疑問はもっともです。映画の中のフィリップはどんどんレンタルされているファミリーにのめり込んでいきます。記者となって俳優にインタビューをするフィリップ、父親となって小学校お受験を手助けするフィリップ。私はどれもとても素敵な手助けだと思いました。それにしても生前葬式をしたり、オーストラリア人の夫に説明している私でさえよくわからない日本の不思議でした。レンタルファミリー-実在する仕事ですってね。(★★★★★ 青い鳥)

感想③ いやはや、こんなサービスが実在するなんて！？あくまで映画上の架空の設定だと信じていた、私。でも、そういう需要があるのは、我々の日常の充実度が人間関係の中で育まれてゆく場合が多いからかもしれない。だとしても、「他人」である俳優に「本物の肉親」などを演じてもらうと色々と厄介なトラブルに発展しそうな気がする。主演のブレンダン、90年代からThe Mummy(ノムナプトラ)3部作などのハリウッド映画などに主演した有望な俳優だったが、うつ病や離婚などから長期に渡ってブランクがあった。しかし、2022年、The Whaleのカムバックで見事アカデミー主演男優賞に輝いた。今回の作品もそんな苦楽をも経験してきた彼だからこそ哀愁漂う雰囲気が出せたのではとも思う。ちょっとひと癖ある柄本明との共演もこの映画の深みに繋がっている。「家族」とは？「孤独」とは？そして「絆」とは？と考えさせられる秀作。(★★★★★ かっちゃん)



# 大きな声では 言えない話



GlassとGrass

## ガラスと草

十数年前のある週末、子供達のスポーツクラブの責任者としてトレーニングを行っていた時のことでした。まだ自分の時間ではない子供達が隣の学校の校庭でボールを蹴って遊んでいて、間違えて体育館のガラスを割ってしまったのでした。それで、気が進まないながらも責任者として私が月曜日に学校に謝罪に行ったのでした。

学校の受付で「体育館の後ろのガラスを土曜日に子供達が割ってしまいすみません」と英語で言ったつもりが、

変な顔をされ、もう一度言ったのですが、GlassとGrassの発音が完全に違っていらしく、「体育館の後ろの芝生を壊したって？どうやって壊すんだ」って言われてしまったのでした。そこで、事務室にあるガラスを指差してやっと、「ああ、ガラスか！」、とやっと理解してもらえ、「まあよくあることだ、わざわざ報告しに来てくれてありがとう」ってことで一件落着。冷や汗を思いっきりかいた事件でした。(S)



ここが気になる

## 憧れた偉大なアメリカはどこに？

あまりこのコーナーで政治のことや他の国のことを書くのもどうかと思うけど、やっぱり気になる。それはアメリカの凶行。

トランプ政権になってからとんでもない関税を各国にかけたことから始まり、去年はイラン領内にMidnight

Hammerという作戦のもと勝手に戦闘機で入りこみ、核施設を破壊。核施設自体はよくないものだけど勝手に入って攻撃をすることには驚いた。そして今年はベネズエラの大統領夫妻を作戦で逮捕。これも麻薬売買に関わっている政権はよくないけど、勝手に入り込んで逮捕していいのだろうか？

今年に入ってトランプ政権は世界の66の機関から脱退を表明。これにはWorld Health Organizationも含まれる。さらに今度はグリーンランドを買い取ると言い出し、反対する国には関税を追加するという。2月に入ってなんと科学的根拠のある地球温暖化を否定する声明を出した。明らかに変化している環境は彼には見えないのか。

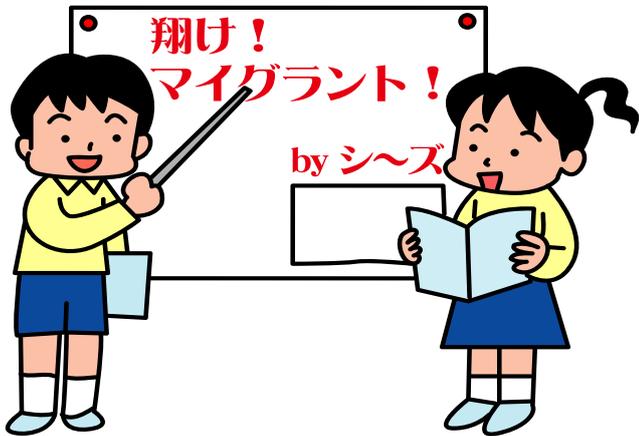
彼の言う偉大なアメリカはどこにあるのだろうか。もう僕らが憧れたアメリカは悲しいことに過去のもののよう思う。

## 「Ron Mueck : Encounter展」に行ってきました！

本誌昨年12月号「Let'sアート」でも紹介された「Ron Mueck : Encounter(ロン・ミュエック～邂逅～)展」(4月12日まで開催)を、NSW州立美術館の日本語ボランティアガイドも務めているチョーカー相談役、渡部会長、マーン本誌編集長が鑑賞してきました。また、当日は山中シドニー総領事ご夫妻も鑑賞されました。

当日の日本語ガイドを務めてくださったのは、ファーズみどりさん。Ron Mueckの作品に関して、参加した方たちからの感想などを聞いたりしながら、作品の魅力をお話ししてくださいました。展示会は4月12日まで開催していますが、日本語ガイドツアーは3月いっぱいまでです。どうぞお見逃しなく！





## 【第47回】

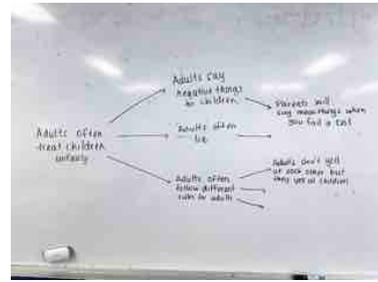
### 生徒の作文—テキストタイプの番外編

生徒に作文させてみると、生徒一人ひとりの性格や生活レベル、国民性等が反映されてとても興味深いものがあります。以前Persuasive Text (Exposition)について述べましたが、これはある問題に関して是か非かを問うという文章スタイルに加え、陳情書、つまり誰かに何かお願いする文章、また、宣伝広告など色々な形で使われる文章スタイルです。先日Y6&Y7のクラスで、いくつかのトピックを挙げてその中から一つ選んでまとめあげるという授業をしました。テーマは今まで親に反対されたことへの理由付けや親に対してのお願いです。そのトピックは生徒からのアイデアなのですが、「海外旅行にもっと連れて行ってほしい」「自分の部屋で携帯を使いたい」「ピアスをもっとあげたい」「ヘアカラーをしたい」などなど、その年齢の子供ならではの発想ですね。なかでも興味深かったのが、Y6の生徒が上げたトピックで、「大人は子供を不公平に扱う」というものでした。この写真①は生徒の意見をブレインストーミングしたものです。生徒たちはここぞとばかりに親への不満を述べだし、クラス中で大変盛り上がりました。「お父さんはお酒を毎晩飲んで酔っ払うと文句が始まる」、「トライする前からできないと頭ごなしに決めつける」等、親子での会話を再現して白熱した授業となりました。写真②を見てください。これもY6の生徒の作文です。どうやら親に携帯を取り上げられたので返してほしいことを、いかに正当な理由を論理的にまとめあげたものです。ここまで言われたら、親も納得するでしょうね。この他にも、「学校でのスイミングレッスンは必要か」「学校は週4日間にすべき」「自動車運転は20歳からにするべき」「休み時間を長く」「体育の時間を増やす」など、普段ほとんど発言しない生徒が輝いて見えた瞬間でもありました。

Y8&Y9位のクラスでは、「チームワークは問題解決の上でベストの方法か」「自然は人類に守られるべきか」「勇気は長所より重要か」「精神的虐待は肉体的虐待より害か」「残酷な人は罰を受けるに値するか」など、もっと思考力が必要となる深いテーマを取り上げました。

つまり、Persuade Textというのは、学問的な論理文だ

写真①



写真②



写真③



けでなく日常的にも必需的な文章スタイルですが、物事を論理的に考えて分類していくという思考能力を養う上で大変重要な学習です。

Narrative、つまり小説を書くクラスでは、数種類の写真の中から一つ選んでストーリーを作らせる授業をしました。これは実際に見える事実から予測できるであろう状況を想像して起承転結にストーリーを組み立てていく重要な学習です。真剣な表情で向かい合っている男女、海外沿いの道で車の上に途方に暮れた表情で座っている男性、リビングルームで背を向けて座っているカップル、等々の写真ですが、思春期を迎えて異性に興味を持ち出す年齢ということもあり、男子生徒と女子生徒とでは写真から受けとる観点が違い、発想も豊かで興味深いものでした。ある女子生徒はリビングルームの写真③を取り上げ、両親の喧嘩を子供の視点からまとめたストーリーを作り上げました。実体験がないと書けない題材ですよ。

Persuasive TextにしるNarrativeにしる、生徒一人ひとりの興味や生活環境がとてよく現れ、普段の生活も垣間見れてとても微笑ましいです。

さて、世のお父さんお母さん、子供は素直ですよ。家庭での行動や言動は外で暴露しているので気をつけましょう。



# バイク おばちゃんが行く！ その2

ピアスやすこ

ルーマニアの首都ブカレストを歩いていると、独裁者チャウチェスク大統領が残した建築物が目につきます。

まず第一は議事堂宮殿(Palace of the Parliament)、チャウチェスクが、世界一の宮殿を目指して造成した建物です。地上10階、地下4階、部屋数3107。内部の豪華さは想像を絶するもので、床、階段、柱は全て大理石、クリスタルのシャンデリアは2800点以上という煌びやかなもの。工事には、困窮する国民をよそに、当時の金額で1500億円が費やされました。1984年に着工、チャウチェスクの命令により24時間体制で工事は行われ、労働環境は過酷だったようです。その後、1989年の革命でチャウチェスクは処刑されたのですが、その時点で建設工事が7割終わっており、取り壊しには完成させる以上のお金がかかるため、中断されていた工事は続行され、延べ13年かけて1997年に完工しました。



議事堂宮殿 (Palace of the Parliament)

この中を見るツアーがあり観光客に人気があるのですが、あまりに広いため1時間のツアーで見られるのは建物全体の5パーセントでしかないそうです。これからルーマニアに行かれるチャンスがあったら是非、中も見てみてください。

ガイドの男性が言っていました。ある冬の始まりに彼のお父さんが「この冬食べるじゃがいもは確保できた」と喜んでいと。大統領が贅を尽くした宮殿を建てている中、じゃがいもが手に入ったと喜んでお父さんが不憫で、私は涙が出そうになりました。一般国民は、皆そのような暮らしだったのですね。

議事堂宮殿の正面は噴水が続く遊歩道となっており、市民の憩いの場になっています。私も木漏れ日の中、この国の平和とこれからの発展を願いながら散歩しました。

さて、ルーマニアと聞くと皆さんは何を連想しますか？私はナディア・コマネチです。1976年モントリオール五輪で史上初の10点満点を記録した当時14歳の女子体操選手です。私はガイドさんに聞きました、あの時のコマネチをテレビで見たかと。ガイドさんは、顔をほころばせて答えました「見たとも！自分はその時まだ小さかったけど、時差をものともせず、生中継を家族全員で見た。自分の国の人がかこうやってテレビに出ているんだと思うと、とても嬉しかった」と。彼によると、当時のテレビチャンネルはひとつしかなく、一日に2時間の放映、中身は政府のプロパガンダばかりだったそうです。チャンネルが一つしかないのだったら家族でチャンネル争いが無いのは良かったけど、政府のプロパガンダばかりじゃつまらなかったらと、テレビっ子だった私には、驚きでした。独裁者がいるコミュニストカントリーは今でもそうなのでしょうね。そのガイドさんは、「コマネチは時々ブカレストに戻って来るよ」とコマネチの話になると生き生きと話をするので、彼女はこの国の永遠の英雄であることを確信しました。

コマネチは1989年(28歳)に、厳しい政府の監視下にありながら、命かながら国を脱出しアメリカ合衆国に亡命しました。その後アメリカ人の元オリンピック体操選手と結婚、幸せにアメリカで暮らしているそうです。結婚式は、亡命後7年ぶりに初めてブカレストに戻って来て、国賓扱いで盛大に行われました。新政府と国民に大歓迎され、さぞ嬉しく安心したことでしょう。また、ウェディングドレスは、桂由美がデザインしたものということで、ちょっとびっくりです。現在はチャリティーやスポーツ活動を精力的に行っておられます。コマネチは、ルーマニア国民に夢と希望を与え、日本人には、ビートたけしが、「コマネチ！」と言ってポーズをしたギャグで笑いを与えてくれました。これからも頑張ってもらいたいものです。

To be continued...



ランチをしたレストランでのフォークダンスのエンターテインメント



## My Favorite Photo

自分にとって忘れることのできない写真、いつも飾っている思い出の写真、二度と撮れないシャッターチャンスの写真、大好きな人・有名人・尊敬する人との記念の一枚…など、My Favorite Photoを文章とともにお願いします。



### 天使の階段

先日フェリーに乗っていたら夕暮れでもないのに雲間から天使の階段が見えました。それも普段とは違って光が地上に向かうのではなく天空に向かっていました。私達が普段「天使の階段」と呼んでいるのは、雲の隙間から太陽の光が光芒となり地上へ放射状に降り注ぐ、きわめて美しい気象現象です。正式には「薄明光線(はくめいこうせん)」や「光芒」と呼ばれ、別名「天使のはしご」「エンジェルラダー」「レンブラント光線」とも称される神秘的な光景です。(ウィキペディア参照)

あまりの美しさに写真を撮ってしまいました。欲を言えば夕暮れ時だともう少し光芒がはっきり見えたのではないかと思っているのですが、逆に見える希少価値がとても美しい映像でした。(青い鳥)

# 外食日記



## Seabay Kitchen 西安名吃

住所: 12 Railway Parade, Eastwood NSW 2122

電話: 0423-335-288

予算: \$20

営業時間: 毎日 8:00-24:45

雰囲気 7、料理 8、サービス 6



今月はEastwoodにある中国北西部の料理です。Eastwoodの駅を降りて東側に出ます。韓国料理の多い側に、こちらのお店があります。外から中が見えないので、最初に入る時には少し勇気がいりますが、中に入るとこじんまりとしたお店です。テーブルには生のニンニク、辣油、黒酢が置いてあります。注文したのは、孜然羊肉拌面(Lamb with Cumin Noodle)(写真)と羊肉ビャンビャン面(Biang Biang Noodle)。どちらも量が多かったです。特に拌面の方は平皿に、うどんのような麺が敷き詰められていて、その上にピーマン、玉ねぎ、羊肉、その上に少し唐辛子がかかっています。あまり辛くはなく、途中で辣油や黒酢で変化を楽しみながら、美味しく食べ進めることができました。ビャンビャン面は、Belt Noodleという表記でおなじみの幅広の麺です。卵とトマトの具で、少しの酸味と塩味があり、羊肉、じゃがいも、人参の具があって食べ応えがありました。



# 仏教語からできた 日本語 その234

渡部重信  
sydneyhongwanji@gmail.com  
浄土真宗本願寺派[西本願寺]  
オーストラリア開教事務所長



# 法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 218

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

## 「しょっちゅう」

「あの子は授業中、しょっちゅう居眠りしている。」  
「彼は出かけると、しょっちゅう忘れ物をしている。」  
「彼女は会社に、しょっちゅう遅刻している。」

等々の文脈でよく使われている「しょっちゅう」という言葉ですが、「いつも、常に、たえず、始終、必ずと言っていいほど…」等の意味で、どちらかと言うとあまり良いことではなくて、頻繁に起こって習慣になっている行動に対して普段使われています。ひらがな表現の言葉なので驚かれるかもしれませんが、これもれっきとした仏教語を語源とする日本語の一つです。

釈迦族の王子だったゴータマ・シッダルダが35歳で悟りを開かれ、お釈迦様・仏・釈尊・ブツダ・釈迦牟尼世尊、等の尊称で呼ばれるようになった後、その悟られた教えを縁ある人々に説き始められました。そして、60人程の弟子ができた時のことです。彼らを一堂に集めて、

「弟子たちよ、汝(なんじ)らは世の束縛を脱して、心の自由を体得した。これからは世の人びとの利益(りやく)と幸福のために、諸国を遍歴せよ。二人して一つの道を行ってはならない」と、宣言されました。

そしてさらに「初め善(よ)く、中ごろも善く、終わりのも善く、道理と表現を兼ね備えた法を説くように」と諭(さと)されたのでした。

『法華経(ほけきょう)』という經典にも「正法(しょうぼう)を演説したもうに、初善、中善、後善なり」と出てきています。この「初中後(しょちゅうご)」が訛(なま)って「しょっちゅう」という言葉になったのでした。ですから本来は、はじめも中盤も、そして最後のまとめもずっと一貫して意味のあるお釈迦さまの教えを守ったありがたい説法をするように、との意味があり、悪い習慣を何度も繰り返すような意味では使ってはいませんでした。

このような歴史的な意味あいを考え、「しょっちゅう」という言葉は、今後、是非善いことを習慣として行っていることに対し、それを褒める言葉として使ってもらいたいものと密かに思っています。

合掌

**Q:** オーストラリア (NSW) でワーキングホリデー中にフルーツピッキングの仕事をしています。農家ではなく派遣会社と雇用契約を結んでいます。2カ月間給料が支払われていません。農家は派遣された労働者に関する支払いはすでに派遣会社へ行っているとのこと。最近では派遣会社の責任者と連絡が取れず、国外に逃げたとの噂があります。この場合、未払い賃金は誰に請求すればよいのでしょうか。また、実際に回収するにはどうすればよいのでしょうか。

**A:** 原則として賃金の支払い義務を負うのは、あなたと雇用契約を結んだ派遣会社です。そのため、まずは派遣会社に対して未払い賃金の支払いを求めることとなります。しかし、オーストラリアの労働法 (Fair Work Act 2009) では、違法な賃金未払いに関与した者は、雇用主でなくても責任を問われる可能性があります。したがって、農家側が不当に低い契約条件や賃金未払いの状況を認識していた、あるいは認識できたはずの事情がある場合には、農家に対しても責任追及が及ぶことがあります。特に農業分野では、ワーキングホリデー労働者への搾取が社会問題となった経緯があり、発注側の責任が厳しく問われる傾向にあります。

実際の回収手続きとしては、まず雇用契約書、勤務日数のメモ、シフト表、メッセージ履歴、銀行の入金記録など、働いた事実と未払い額を示す資料を整理することが重要です。その上で、オーストラリア政府の労働監督機関である Fair Work Ombudsman にオンラインで相談・申立てを行うのが最も現実的な方法です。同機関は、必要に応じて派遣会社や農家に対して記録提出を求め、違反が認められれば是正指導や支払い確保の措置を取ってくれるはず。ただし、類似の案件が多発しているような場合には、時間がかかってしまう可能性があります。しかし、もし派遣会社の責任者と連絡が取れないような状況であれば、現実的には、派遣会社に対し未払い賃金の請求手続きを進めることが難しくなります。

農業分野の未払い賃金は重点監督対象となっており、個人で交渉を続けるよりも、公的機関に早期相談する方が解決につながりやすいのが実情です。未払いが発生した場合は放置せず、上述の証拠を確保したうえで速やかに正式な手続きを取ることが重要です。

## ●今月の表紙

### 『ささやき合う緑』シドニー・ニュートラルベイ

シャッターが開いている間に意図的にカメラを動かし撮影する手法「ICM」を用いて、近所の公園の植え込みを撮影した。合成や加工をせずとも、葉は透き通り、重なり、揺れ動き、ささやき始め、深みのある印象派絵画風の世界が現れる。身近な被写体でも、別次元へと連れて行ってくれるのが写真の醍醐味の一つなのだ。



フォトトラベラーYori / ネイチャーフォトグラファー、トラベルライター、グラフィックデザイナー  
\* [photraveller.com](http://photraveller.com) \* Facebook / Instagram @yori.hirokawa

## 編集後記

▼高市総理の誕生以降、日本の空気がどこか明るくなったと感じている方も多いのではないのでしょうか。自民党が衆議院で単独3分の2以上を確保し、安定した政権基盤のもとで政策を迅速に実行できる体制が整いました。責任ある積極財政を掲げ、言葉だけでなくスピード感をもって実行に移す姿勢は、有言実行の政治そのものです。国防の着実な強化と、国益を見据えた強気で戦略的な外交も打ち出され、日本が主体性を取り戻しつつあるように感じます。私も毎日ニュースを見るのが楽しみで、これからの展開にわくわくします。唯一の懸念は総理の健康状態です。あまり無理をなさらず、適度に休息や息抜きしながら、長く活躍していただきたいと思います。(ふたご座の男)

## シドニー日本クラブ役員

名誉会長	在シドニー日本国総領事
相談役	Chalker 和子
会長	渡部 重信
副会長	松隈 由紀子(事務局長兼任)
副会長	水越 有史郎
理事	阿部 直子
理事	斉藤 なお子
理事	Hodgkinson 恭子
理事	堀場 健太
理事	葛西 哲也
理事	林 さゆり
専門理事	飯島 浩樹(親睦の会会長)
専門理事	Murn 薫(編集委員会編集長)
専門理事	Costello 久恵(シティ校代表)
専門理事	Read 晶(ダンダス校代表)
専門理事	水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表)
事務局	松隈 由紀子(事務局長)・Richter 幸子(会計)
監事	岩佐 いずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査)
クラブ代表	シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信) JCSフラアロハ(Gault 良子) ソフトボール部(安達 <sup>さだのり</sup> 定儀)
編集委員会	マーン薫(編集長)・渡部重信・水越有史郎 西牟田佳奈・佐藤 薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐 坂口 潤・斉藤なお子・大塚るる・松下友紀



## 投稿原稿募集!

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んだ感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

## 告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

## JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、マーン薫編集長宛に、またはJCS事務局宛に、Email ([k.murn@jcs.org.au](mailto:k.murn@jcs.org.au))か郵送にてお送りください。

## JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.  
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052(9時~18時)  
Email:[jcs@japanclubofsydney.org](mailto:jcs@japanclubofsydney.org)(松隈由紀子)まで。

# 会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。  
ぜひ、ご利用ください。

## 甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting  
Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000  
Phone: (02) 9223-7448  
Email: info@taxjp.com.au  
新規顧客に特典  
JCS会員の皆様のタックス・リターン申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

## 日本ブレーンセンターオーストラリア (NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070  
Phone: 0404-027-407  
Email: nbca.yamaguchi@gmail.com  
www.nbca.com.au  
担当: 人材 加藤、翻訳 山口  
移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただきます。皆様のご連絡をお待ちしております。

## ほんだらけ フル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool Street, Sydney 2000  
Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com  
Website: http://fullofbooks.com.au  
シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べる嬉しい店内在庫8万点をご用意しています。買い取りも随時受付中。  
JCS会員の方へは、本・CD・DVDのお買い上げを5%特別割引致します。JCS年会費支払いのコピーをご提示下さい。(セール商品や化粧品など一部除きます、ご了承ください)

## 本誌広告案内

広告締切は毎月15日です。広告データ(掲載できるアートワーク)を、メールで、jcs@japanclubofsydney.org まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横18cm×縦27.0cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00(月額)	\$ 132.00(月額)
1 / 2 ページ	横18cm×縦13.2cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00(月額)	\$ 77.00(月額)
1 / 3 ページ	横18cm×縦8.6cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00(月額)	\$ 55.00(月額)
1 / 6 ページ	横8.7cm×縦8.6cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50(月額)	\$ 33.00(月額)

広告を申し込む際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、完成された広告データ(正しい広告サイズで、読みやすく仕上がったアートワーク)を、事務局宛にメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。  
※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。  
※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

## 会費納入 料金 支払方法

- 会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合  
小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」でお願いいたします。  
郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057
- 会費納入届または広告原稿をメールで送り、会費を銀行振込する場合  
振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。  
お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。  
振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156
- 会費納入届をオンラインでする場合 → <https://forms.gle/AD7bG13tdPCs2SJB8>

会員継続の場合は、会費納入届を  
提出してください。オンラインの場合は **こちら**